

月刊

主催：日本ラクロス協会

# ORANGE SUNSHINE

# 11

2024 Vol.45

- ・ FINAL4
- ・ FINAL
- ・ 個人賞
- ・ コーチコメント
- ・ 4回生引退
- ・ 常笑気流

# 引退



RS HOME

TEAM SPONSOR LINK



アイフル  
ホーム徳島



WAKACHIKU

若築  
建設

制作者：新開羽夏、西村和夏

# FINAL4



徳島

16

4-0  
4-0  
6-0  
2-0

香川

0



10/13(日)に観音寺総合運動公園にて、リーグ戦FINAL4となる香川大学との試合が行われました。1Qから4得点を挙げ、その勢いのまま2.3.4Qも得点を重ね、見事香川大学に勝利することができました。OF陣の様々な選手がショットを決め、DF陣は無失点に抑えることができ、チームとして自信に繋がりました。FINALに向けて良い勢いをつけることができる一戦でした。



# コメント



先日のFINAL4香川戦でリーグ戦初得点を取ることができました！得点後に先輩方やコーチ陣も一緒に喜んでくれてとても嬉しく、最高のチームだと改めて感じました。最近バイト終わりに誘い合って壁当てしに行くのが同期の間で流行っているので、その成果が出たのかなと感じました。30期の今後の活躍にご注目ください！

(#25/吉村優志/MF/2回生)

まずは無事FINAL4を突破することができて嬉しく思います！個人としても3得点を取り、苦手意識があった体力面もATで起用された4Qは15分フルで出ることができたので少しは成長できたのかなと思います。大経戦以降、点を取れてなくて得意のスタンシューも低迷してたんですけど、試合の2日前の閃きと試合前日に26期のたけぞうさんに教えていただき一気に自信が持てました。今伸び悩んでる人もいると思いますが、自分みたいに4回生になってから成長することもあるので、自分の可能性を信じて努力し続けて欲しいです！

(#14/石井潤/MF/4回生)



# FINAL



5

徳島

1-2

1-0

2-2

1-1

Ex

0-1

6



岡山

10/26(土)に広島広域運動公園にて、岡山大学と戦いました。得点を取って取られての接戦が続き、4Qまでは5-5のイーブンでした。サドンビクトリーでマンダウン中に相手に決められ、5-6で敗退しました。目標としてきた『中四国制覇』を達成できず悔しい結果となりました。最後まで『PRIDE』を持って戦い抜く姿を応援してくださった皆様ありがとうございました。



# 個人賞

## ベスト11

花口拳大(#69/G/4回生)、山田朗人(#3/L/4回生)  
長田亮佑(#0/L/3回生)、山中健太郎(#96/AT/2回生)

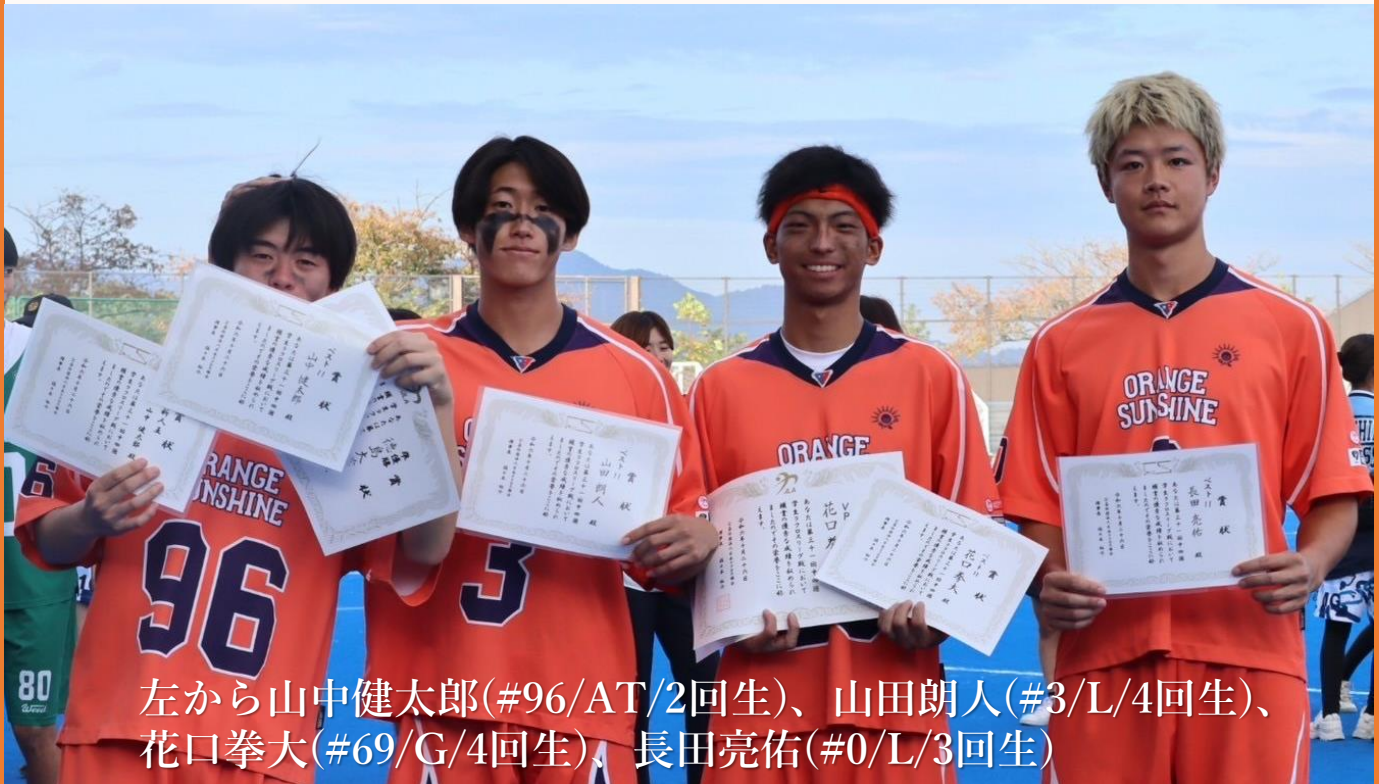
## VP

花口拳大(#69/G/4回生)

## 新人王

山中健太郎(#96/AT/2回生)

上記の選手が選出されました。おめでとうございます！



左から山中健太郎(#96/AT/2回生)、山田朗人(#3/L/4回生)、  
花口拳大(#69/G/4回生)、長田亮佑(#0/L/3回生)

# コーチコメント



## 脇川 太一 ヘッドコーチ(17期)

まず、決勝戦敗退という結果となっしまい責任を感じています。長年ラクロス部に関わっていましたが、今年度のチームは近年稀に見る素晴らしいチームでした。素晴らしい学生たち、優秀なアシスタントコーチ、どこから見ても負ける気がしませんでした。しかし、結果としてサドンビクトリーで惜敗してしまいました。改めて勝負の厳しさを思い知らされました。

ただ、今年のチームのヘッドコーチに選んでもらえたことは私の誇りです。PRIDEというスローガンに恥じないチームでした。今年のファイナルは一生忘れることはないと思います。

来年度のチームはこの悔しさを忘れずに糧としてもらいたいと思います。1年間ありがとうございました。

# コーチコメント



## 小山 楓生 OFコーチ(24期)

まず、Finalに於いて点を取って勝たせることができず申し訳ございませんでした。

今年はチームも私も初めての試みとして、東京から私がコーチをさせて頂きました。普段の練習に頻繁には参加できない為、月1で練習に行った際に教えられる技術を教え、週1のオンラインMTGでラクロスIQを補うように活動しておりました。結果としては、この1年で技術もIQも上昇したと思います。それでもあと一步届きませんでした。本格的にコーチとして指導をしたのは私も初めてでしたので、とても熱量をかけていた分とても悔しい気持ちで一杯です。1年で技術もIQも上昇したとはいえ、まだまだ満足のいくレベルではないと思っています。

次の世代にはよりレベルを上げて、来年Finalで雪辱を晴らして欲しいと思います。

# コーチコメント



## 吉良 侑真 DFコーチ(26期)

この1年、最も近くで見守ってきたOBとして、現役選手たちの困難を乗り越える精神力を誇りに思います。グラウンドが使えない日が続いたり、主力選手が怪我に見舞われたりする中、彼らが優勝を目指して気持ちを切らさず練習に励んだことは、本当にすごいことだと思います。優勝こそ果たせませんでしたでしたが、今年のチームは確かな「PRIDE」を手に入れたと感じています。このメンタリティーとPRIDEを次の世代にも受け継ぎ、さらなる成長を期待しています。

また、コーチとしてゲームをコントロールできず、決勝で6失点してしまったことについては深く反省しています。冷静さや適応能力の重要性を改めて痛感したので、これを次のコーチにも活かしてほしいと思います。

最後になりましたが、このチームに関わったことは、私にとって人生の宝物です。1年間、ありがとうございました。



# 4回生引退

4年間のラクロス生活を一言で表すと、、、

挑戦

(#69/花口拳大/G)

生きがい

(#1/遠藤圭亮/AT)

考

(#3/山田朗人/L)

光るもの探し

(#47/三上春佑/AT)

波瀾万丈

(#14/石井潤/MF)

物語

(#15/神田悠生/MF)

原動力

(#18/増田啓翔/MF)

サウナ

(#70/江草美彦/MF)

挑戦

(#27/新田陽大/SSDF)

成長

(新開羽夏/TS)

誇り

(鮫島凜/TS)

11月の中旬ごろ、HPのブログにて4回生の引退ブログを掲載する予定です。ぜひそちらもご覧ください。

Yoshioka Hiroaki

# 吉岡 宏晃

Next...

中村大地(21期)

(20期)



# 常笑気流



左から小田涼さん(21期)、吉岡宏晃さん(20期)、  
田岡滉一朗さん(21期)

## 【学生時代の思い出】

ラクロスをやってた思い出は書ききれないくらいいろいろあります。入部届を書いたホームパーティーでの出来事をはじめとして今でもなぜか覚えていることが多いです。

ラクロス部には学科が同じ人たちも多かったので、朝練、授業、お昼ご飯、自主練みたいな感じでずっと一緒にいたので、大学生活の一部分って言うよりも大学生活の中心にあった気がします。

## 【近況報告】

6月に5年ちょっと勤めた建設コンサルを退職し、今は東京都内で測量会社に勤めております。

休みの日とかはゴルフしたり、好きなアーティストのライブに行ったりしています。

現役のみなさん、先日のファイナルお疲れ様でした。なかなか徳島に行けていませんが、遠くから応援しています！